

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和元年度】

(④社会体育施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市海洋センター体育館・艇庫		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	主任 戸塚 昭吾
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市スポーツ施設条例					
	(2)施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進させるため					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	屋内運動場(1,102.3㎡)、研修室(30人収容)、駐車場40台、艇庫(200㎡)					
	(4)施設建設年度	昭和56年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)						
	(7)指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体					
	(8)指定期間	平成29年4月1日 から 令和9年3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成29年度～平成38年度) (限度額1,723,534千円)(12施設契約)			
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成30年度)				

区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	20,610	20,610	21,600	21,600	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	24,703	29,484	19,568			
	(施設・設備ごと)	アリーナ	22,859	26,347	17,322			
		研修室	1,200	1,734	1,110			
		艇庫	644	1,403	1,136			
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	アリーナ	A平日昼間	89.4%	87.5%	86.0%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数6 × 営業日数)
			B平日夜間	84.1%	94.7%	89.1%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
			C土日祝昼間	85.8%	86.8%	86.2%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数6 × 営業日数)
			D土日祝夜間	80.0%	90.8%	83.5%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
		研修室	A平日昼間	9.3%	13.2%	1.6%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数3 × 営業日数)
B平日夜間			28.6%	34.0%	26.1%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数1 × 営業日数)	
C土日祝昼間			17.3%	20.1%	11.0%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数3 × 営業日数)	
D土日祝夜間			49.5%	41.5%	34.8%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数1 × 営業日数)	
艇庫		A平日昼間	7.3%	2.6%	4.1%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)	
		B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%			
		C土日祝昼間	19.2%	17.6%	32.9%			
		D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%			

2 利用状況	(施設・設備ごと)	A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		418	349	480		
	(3)運営日数		308	307	285	310	
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	4.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	1.0	1.0	1.0	1.0	

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
	①人件費	8,820,358	8,636,499	7,650,404	9,783,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	111,957	131,633	149,479	126,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	153,511	205,130	147,658	345,000	
	⑤借上料	272,649	277,351	290,143	308,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	691,120	695,530	806,270	1,015,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	277,732	335,020	346,938	406,000	
	計	10,327,327	10,281,163	9,390,892	11,983,000	
	対前年度増減率		△ 0.4	△ 8.7	27.6	
区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	599,139	526,241	886,231	820,000	
	建物管理委託等	599,139	526,241	886,231	820,000	
②修繕費	60,724	558,379	59,300	240,000		
③光熱水費	664,249	637,818	679,133	710,000		
④燃料費	19,631	38,844	21,942	24,000		
⑤清掃費	0	0	0	0		
⑥保守点検費	0	0	0	0		
⑦その他(施設消耗品)	312,666	385,186	287,291	180,000		
計	1,656,409	2,146,468	1,933,897	1,974,000		
対前年度増減率		29.6	△ 9.9	2.1		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		11,983,736	12,427,631	11,324,789	13,957,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	86.2	82.7	82.9	85.9
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	1,824,970	1,965,920	1,699,580	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	17.7	19.1	18.1	

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設利用料金収入	1,824,970	1,965,920	1,699,580	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a-トータルコスト)	△ 10,158,766	△ 10,461,711	△ 9,625,209	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	11,658,000	11,768,000	11,936,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 自主事業の収入	300,000	300,000	300,000	
b) 自主事業の支出	276,000	276,000	276,000	
収支差額 a) - b)	24,000	24,000	24,000	
c) その他事業の収入			147,102	
d) その他事業の支出			0	
収支差額 c) - d)	0	0	147,102	

IV 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 ・各種団体に利用されており、引き続きニーズに応えられる施設管理とサービスの向上に努めること
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	90.5%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開、安心安全に利用できる施設運営 【いつまでに、どのように対応するか】 ・利便性を向上させるサービスを実施すること ・利用者が安心して利用できる感染症対策等を行うこと
B サービス内容の満足度	90%以上	89.1%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・関係団体の意向を修繕等に反映する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・関係団体に意向を聞いて修繕の計画をすること
C 従業員対応の満足度	90%以上	93.4%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・待遇 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き待遇研修を実施し、従業員の資質向上に努めること
D 施設安全対策の満足度	90%以上	94.9%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・安全対策について職員の知識の向上、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること。また、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと。
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	94.2%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃 【いつまでに、どのように対応するか】 ・清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化すること
F 施設の利用者数	21600	19568	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設利用者数 【いつまでに、どのように対応するか】 ・安心安全にスポーツができる機運を醸成し、自主事業を計画するなど、施設の利用者数の目標を達成すること

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	【達成できていない点・主な課題】 ・物販の販売促進や新規事業による収入の増加 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き人件費、水道光熱費等支出の削減に努めるとともに、新規事業を計画し、収支バランスの取れた経営に努めること
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・災害時における職員の対応手順の理解、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・中長期修繕計画 【いつまでに、どのように対応するか】 ・中長期修繕計画を毎年更新すること
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・収支バランスの改善(黒字化)、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・休館日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、引き続き収支バランスの取れた経営に努めること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	28	/ 33
----	----	------

V その他自由意見

--